

金属積層造形技術の最新動向

金属積層造形技術は、航空宇宙、医療、自動車などの産業分野で急速に普及し、粉末床溶融結合法の市場成長は年率24.4%に達しています。レーザービーム粉末床溶融法では、動的ビーム成形により溶融プールの安定化、欠陥の低減、生産速度の向上が図られ、特に航空宇宙分野で大きな成果を収めています。また電子ビーム粉末床溶融法の最新技術「ポイントメルト」は、エネルギーの局所制御で単結晶化や微細組織制御、残留応力低減を可能にしました。さらに粉末材料の持続可能性向上のため、業界標準規格に基づく粉末リサイクル技術や革新的なリサイクル手法が注目されています。本講演ではこれら最新動向を具体的な適用事例と共に紹介いたします。

島根大学先端マテリアル研究開発協創機構
東北大学未来科学技術共同研究センター

情報提供 千葉 晶彦 特任教授



研究シーズのPRポイント

- ✓ 動的ビーム成形によるレーザービーム粉末床溶融法の高生産性化・高品質化
- ✓ 電子ビーム粉末床溶融法「ポイントメルト」による高精度・微細組織制御技術
- ✓ 粉末リサイクルによる持続可能なAMプロセスの実現
- ✓ 幅広い産業分野への展開可能性



藤枝 正 教授



王 昊 准教授

■13:30 挨拶、趣旨説明、自己紹介

■13:40 情報提供、質疑応答

・金属積層造形技術の最新動向

千葉 晶彦 特任教授

（東北大学・島根大学先端マテリアル研究開発協創機構）

■15:40 研究紹介

・島根大学における金属積層造形研究の取組み概要

藤枝 正 教授（島根大学先端マテリアル研究開発協創機構）

・その場合金化による材料開発および技術開発

王 昊 准教授（島根大学先端マテリアル研究開発協創機構）

■16:00 終了

（18時より松江駅周辺にて懇親会開催予定：お一人様5千円前後）

技術コミュニ
ティラボとは？

※司会進行：島根大学地域未来協創本部産学連携部門 服部 大輔 准教授

研究者と参加者が未来の技術や研究について自由な雰囲気での意見交換をすることにより交流を深める少人数・対話型の情報交換会です。

日時

2025年7月15日（火）
13:30~16:00（開場13:00）

対象

企業、自治体、研究機関、学生、
支援団体（10名~20名）

会場

島根大学 松江キャンパス 産学協創インキュベーションセンター
<https://www.shimane-u.ac.jp/access/>

申込

以下のフォーマットよりお申し込み下さい（※申込期限7月11日 13時）
<https://forms.office.com/r/vpXtk74MMz>
Faxからもお申し込みも可能です。裏面をご参照ください。

問合せ

島根大学地域未来協創本部産学連携部門
Tel:0852-60-2290



申込みQRコード

